

親子連れなど冬を満喫！
ポンポコ山公園冬まつり

1月28、29日の2日間、「ポンポコ山公園冬まつり」が同公園パークセンターで開催されました。今年1月に入ってからの大雪もあり、冬まつりらしい雰囲気の中での開催となりました。28日はポンポコシネマと題して、映画を上映し、好評でした。29日は、鬼はそと福はうちラリーや吉本興業の3代目秋田住みます芸人の桂三河さんによる落語などが行われました。このうち、鬼はそと福はうちラリーは、屋外に隠されたクイズの答えを用紙に記入し、海産物などが当たる抽選に参加するイベント。親子連れなどが参加し、豪華景品を当てようとクイズに臨みました。



クイズの答えは何かなあ？

山本ミサさん満100歳
おめでとうございます



これからも長生きしてくださいね

1月9日、山本ミサさんが満100歳を迎え、翌10日、入居している特養海光苑で記念品贈呈式を行いました。この日は海光苑のホールに家族や入居者、職員が集まり、山本さんの長寿をお祝いしました。町長から「100年生き抜いたことに敬意を表したい。まだまだ長生きしてください。」と祝辞が述べられ、寿詞と祝い金が手渡されました。山本さんは記念品などを受け取ると「ありがとうございます」と感謝の言葉を述べました。山本さんは、1月10日現在、町内在住者で6人目の100歳到達者となります。おめでとうございます。

図書室充実に役立てて
金谷信榮さん(八森1)町へ寄附金

12月19日、八峰町の図書室充実に役立ててほしいと、金谷信榮さんから町に対して100万円の寄附が寄せられました。

この日、金谷さんはファガスを訪れ、千葉教育長に寄附金を手渡しました。金谷さんからは、平成24年から町へ寄附していただいております。今回で4回目、合計で300万円となります。

いただいた寄附金により、図書室の蔵書が増え、町内の読書活動も促進されています。

これからも、更なる図書室の充実に努めていきますので、八峰町図書室をご利用ください。



金谷信榮さん(写真右)ありがとうございます

今年一年の無病息災を祈願
白瀑神社どんと祭り



熱さに耐えて餅を焼きました

1月8日、お正月の縁起物を燃やす恒例の小正月行事「白瀑神社どんと祭り」が同境内で行われ、多くの方が訪れました。

神事が始まるころには多くの方が白瀑神社を訪れ、お正月に使ったしめ縄や松飾り、破魔矢、古いお守りなどが積み上げられました。辺りは薄暗く、寒さも一段と厳しくなる中、神事が行われた後、縁起物に火がつけられると激しく燃え上がり、人々を赤く照らしました。

この炎で焼いた餅を食べると今年1年健康に過ごせるなどとされています。訪れた方は青竹の先端に付いた餅を炎であぶり、自身の健康などを祈りながらおぼりました。

熱戦が繰り広げられました
第11回全町バスケットボール大会

1月28、29日の2日間、町バスケットボール協会が主催する第11回全町バスケットボール大会が八峰町民体育館で行われました。

大会には、小・中学生男女や一般など、昨年を上回る31チームが参加し、白熱した好ゲームが展開されました。なお、大会結果は次のとおりです。

- ミニバス新チームの部
 - 優勝 浜口女子ミニバス
- ミニバス6年生の部
 - 優勝 峰浜B.C
- 中学生の部(男子)
 - 優勝 能代第二中学校
- 中学生の部(女子)
 - 優勝 八峰中学校
- 一般の部
 - 1部 優勝 Clover
 - 2部 優勝 八森あぶさん
 - 3部 優勝 オヤジハピネット



華麗なドリブルでかわしシュート！

国際教養大学留学生
日本の伝統文化を体験しました



「書道」を体験し、笑顔を見せる留学生

1月14日、ファガスで国際教養大学に留学している学生ら7名を招き、国際交流事業が行われました。

この日は、生涯学習奨励員の方や書道の講師の方々と一緒に餅つきや書道を体験しました。

餅つきでは、杵の重さに驚きながら皆で餅をつき、立派なお餅を作り上げました。書道体験では、教育長や講師の方々の指導のもと、初めての体験ながら「美しい心」を上手に書き上げました。

参加した留学生は、「日本の文化を体験することができて嬉しい」と、とても喜んでいました。

交安協の嶋田金雄さん(鳩)
交通安全賞章緑十字銀章を受章

1月20日、東京都で開催された第57回交通安全全国国民運動中央大会において、嶋田金雄さんが交通安全功労者として交通安全賞章緑十字銀章を受章しました。

今回受章したのは、多年にわたり交通安全のため献身的に尽力し、交通事故の防止と交通秩序の確立に貢献した功績が称えられたためです。

嶋田さんは、交通安全協会埴川支部が設立された昭和46年以来、現在まで支部の要職などを務めています。嶋田さんが手がけている事業には、ランドセルカバの贈呈や交通安全パレードなどがあり、児童・生徒に対する教育指導は特に高い評価を得ています。

今回の受章について嶋田さんは、「家族や地域の人の協力があった受章することができた。今後も事業を継続したい」と、感謝とこれからの意気込みを語ってくれました。



嶋田さん受章おめでとうございます

第7回農事講演会を開催
農業経営について学びました



費用対効果を上げる大切さを語った北林さん

1月21日、農業委員会主催の第7回農事講演会が峰栄館で開催され、約40名の農家や農業委員などが参加しました。

「費用対効果を考える農業」と題して、株式会社里山村(三種町)の代表取締役、北林鉄美さんが講演しました。

北林さんは、水耕栽培プラントを開発し販売する一方で、一株から複数回収穫できる「可食部採取栽培」を行っています。北林さんは「食べられる部分だけ収穫することで、効率よく栽培できる」、「自分で生産した野菜などには自信を持って高い値段をつけたらいい」など、もうかる農業について語りました。